

上越ケーブルビジョン FM じょうえつ
令和5年度
第1回放送番組審議会 議事録

開催年月日 令和5年7月11日(火) 14:00~15:00

開催場所 上越ケーブルビジョン本社

出席者 委員数5名 出席委員数5名

審議委員 松屋 徹 委員長
鈴木 陽一 副委員長
保坂 一八 委員
高橋 朋美 委員
柴野 美佐代 委員

JCV メディアセンター担当取締役・部長 沢田真紀
メディアセンター課長代理 岩崎勝洋
メディアセンター課長代理 鶴見幸恵

- 1 開会
- 2 挨拶 上越ケーブルビジョン 担当取締役部長 沢田真紀
- 3 JCV放送番組審議委員紹介・ご挨拶
- 4 会長・副会長選任
- 5 会長・副会長ご挨拶
- 6 議題
 - (1) レギュラー番組について
 - (a) ふるぶる
 - (b) 高田城ロードレース大会
 - (2) その他
 - (a) 親子ラジオ工作教室について
 - (b) あらいまつり放送について

7 議事の概要

- (1) レギュラー番組について
(事務局) 弊社で自主制作しているレギュラー番組をどのように作っているのかも含めて簡単に紹介します。

(a) ふるぶる

概要

夕方の生放送番組。FMみょうこうとFMじょうえつの2局同時生放送。
繋がる・繋げる地域情報のプラットフォームをテーマに、農家や高校生など
様々なゲストの声を番組内で発信する。

(b) 高田城ロードレース大会

概要

JCV テレビと同時生放送。ラジオでの生放送は初めて。
 ドライバー向けに交通規制解除の情報を小まめに伝えた。
 6月4日(日) 7:20~10:00 (ラジオは 8:00~10:00)

8 審議内容

(a) ふるぶる

- ① (審議委員) BGM が歌入りのものだと、歌詞が気になってしまう。
- ② (事務局) 音量等検討したい。
- ③ (審議委員) ゲストの高校生が、はじめは緊張していた様子が伝わったが段々と慣れていく様子がわかった。
 会話の引き出し方や雰囲気づくりなど、そういった技術がこれからも受け継がれていって欲しい。

(b) 高田城ロードレース大会

- ① (審議委員) 打ち合わせがほとんどないランナーとの掛け合いは流石。
- ② (審議委員) 会話の中に地元らしさを感じてほっこりした。

(2) その他

(a) 親子ラジオ工作教室について

概要 8月11日(金・祝) JCV で開催。

上越・妙高市内の小学5, 6年生 12組 25名が参加予定。

ラジオ工作とラジオ番組への出演。

- ① (審議委員) 子どもたちがラジオに触れるきっかけになるので良い企画だと思う。
- ② (審議委員) 番組として放送するのは、ラジオが完成してからなのか。
 作っている過程も面白いのでは。
- ③ (事務局) 番組制作も含め検討したい。

(b) あらいまつりについて

概要 大綱かつぎの模様を会場から生放送。記念花火はテレビで生放送。

- ① (審議委員) 大綱がどう作られているのか知りたい。
 祭が戻ってきた、と感じられるような放送になれば。
- ② (審議委員) あらいまつりで使っていた当時のスゲ細工が、保存館に残っている。
 昔こうだった、という話が貴重になるし楽しいと思う。
- ③ (事務局) 番組内容含め検討したい。

感想

- (審議委員) 自分も参加できる距離感が地元らしさで、ファンになるきっかけだと思う。これからもファン作りに期待したい。
- (審議委員) 明るい声での会話が、自分を引き上げてくれる。

パーソナリティに感謝したい。

9 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

①事務所への備え置き

②自社ホームページ (<https://www.jcv.co.jp/>) への掲載

10 閉会